

～スイッチカンパニーの最新耳ヨリ情報をお届け！～

【発行日 2015年11月22日】

理解ナビ2017サイトオープン！

2016年 第5回女子Caféイベント
25名の参加者で2016年秋開催

2015年 12月19日
SWITCH ACTION! 社会とつながる、はたらくをイメージする

SWITCH交流会 学生×社会人の大交流会

13:00～16:00
18:00～19:30

19歳以上の学生
19歳以上の学生+社会人

松山情報コミュニケーションセンター
松山情報コミュニケーションセンター

自由(私服OK)

ログインID
パスワード
LOGIN
ID / パスワードを忘れた方
新規会員登録

今年もあと1ヶ月となりました。朝晩が涼しいというよりは、秋を感じることもなく冬がやってきたようこの頃ですが、皆さんはお変わりなくお過ごしでしょうか？年末に向けて慌しくなる時期ですが、体調など崩されませんかようにお過ごしください。さて早速ですが、理解ナビでは、2015年11月に、2017卒向けの情報公開を開始しました。採用予定企業の会社概要と、就職活動の準備を行う学生さん向けの各種コンテンツが公開になり、来年度の就職活動スケジュールが再び前倒し(選考)になることに向け、危機感をもった学生たちが徐々に動き出しているに思えます。各大学での学内ガイダンスの参加率は昨年より下回っているようですが、一部の動きは例年よりも活発化しているようにも感じています。理解ナビでは、『じっくり探して、しっかり理解する。理解から社会へ』をコンセプトに、2006年のサイト開設から、愛媛の企業への就職を希望する学生と愛媛の企業との出会いを創造すべく、さまざまな情報の発信や、きっかけ作りのイベントを実施してきました。2017卒では、そのコンセプトを、『発見！じっくり調べて、しっかり理解する。理解から社会へ』とし、学生たちが前向きなスタートをきるためのサポートを強化していく予定です。学生と社会のいい出会いのためには、学生を共に育てていくことに

も、ぜひご協力をお願いいたします。今後担当者や採用先など、勉強会などを定期的に開催し、現場のリアルな声や課題を共有し、クリアにしていけるような機会も積極的に作っていきますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願い致します。

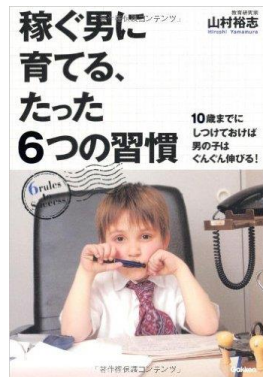
芝 飛鳥

新入社員フォローアップ研修を実施しました！



10月9日新入社員フォロー研修を実施しました。新入社員研修から半年が経過し、参加者の顔つきの変化に驚きました。4月の初々しさとは一変し、凛々しく、逞しい顔つきでの再会となりました。一目見た瞬間に、この半年間成長を感じ取ることができました。研修では、4月の振り返り、社会人基礎力を学びました。また、半年後の自分の姿を想像し、具体的な目標設定を行いました。自分が求められていること、できること、やりたいことが何なのか振り返りを通して、目標設定に繋げていきました。今後の半年間、全てのことへ真摯に向き合い、更なる飛躍ができる社会人へと育てていってほしいと思います。(藤岡)

スタッフのつぶやき 『おすすめの1冊』 Vol.5



今回のオススメ紹介担当：児玉

タイトル：稼ぐ男に育てる、たった6つの習慣 著者：山村 裕志

10月22日 第5回女子Caféイベントを開催しました！



10月22日に第5回目となる女子Caféイベント『働く先輩女子のぶっちゃけトークを聞こう！』を開催しました！今回参加した学生さんは、来年就職活動を控えた大学3年生と短大の1年生がメインとなりました。就職活動の開始前に愛媛で働く先輩女子の仕事の話からプライベートな話までぶっちゃけトークに学生たちは興味津々に聞き入っていました。次回は、就職活動開始目前の2月に第6回目女子Caféイベントを2月に開催予定です！(渡部)

次回開催イベントのご案内

2015年12月 5日 社会人と学生の大交流会『ボウリング×懇親会』
2015年12月19日 SWITCH ACTION EVENT!
※詳細は、各営業担当までお問い合わせください。

私をご紹介するのは、「稼ぐ男に育てる、たった6つの習慣」という本です。社会人になって、しっかりと仕事のできる男性になるために10歳までにしつけておくべきことが書かれています。習慣といっても決して難しいものではなく、簡単で基本的なことで、大人が読んでも十分勉強になります。社会人としての基本、仕事の仕方、考え方などに通じており、子供の頃に身につけた習慣が、社会人になってからの仕事をする能力にこんな風に繋がってくるのだな、と考えさせられました。何より大切なことは、親である私自信がこの習慣をちゃんと身につけ、子供たちに示すこと。将来稼ぐ男になるかならないかは、私達親の行動一つ一つにかかっているということを感じさせられた一冊です。

